福島市議会議員補欠選挙公報

福島市選挙管理委員会

おおば 大庭たいら プロフィール

1996(平成8)年12月28日生まれ 2009年3月 福島市立蓬萊東小学校卒業 2009年4月 福島成蹊中学校入学 2015年3月 奈良女子大学附属

2020年3月 茨城大学人文学部卒業 現在 会社員 趣味:プロ野球観戦、新聞、映画・ドラマ鑑賞

策だけでなく、"人が集まる"まちをつくる積極的な戦略です。教育環境の充実、インフラ整備、企業誘致による

おおば平の福島政策

 \widehat{z}

の選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷

したも

0)

で

人口を"増やす"福島へ 減少を食い止めるだけではもはや充分ではありません。

人が「住みたい」「帰りたい」と思えるまちづくりを進めます。

教育のまち、福島。

都市部に負けない教育環境を整え、理数系・英語教育・部活動の充実を図ります。公立中高一貫校 や高専の設立、大学の市中心部への移転を進め、「学びが未来を変える福島」を実現します。 さらに、学園都市としての基盤を築き、産学連携を強化。福島の農業技術や再生可能エネルギーな ど地域資源に関する研究を推進することで、教育と産業がともに発展するまちづくりを目指します。

地域経済

給付や減税だけに頼らず、魅力ある地域づくり→ 産業集積→雇用創出→税収増→地域投資拡大という 好循環で募らしを豊かに。



すべての世代に 優しい福島

未来を支える

●道路・公共交通 ②上下水道 ③電力・エネルギー

④防災・危機管理 **⑤**教育・医療施設 ⑥情報通信・デジタル基盤を整え、

高齢者が安心して暮らせる医療・介護体制を整備。 地域医療人材の確保・育成にも力を入れます。



5

2期8年の即戦力もか声が届く市政に 福島市政を変えたい1票は、こぞっておぐま省三へ

市民のための

東口公共施設を

安全対策 強化を

タクシー利用補助増額、紙のタクシー券を

奨学金の返済支援 中小企業へ賃上げ支援

ຼຼຼຼຼຼຼຼຼຼັສ大軍拡·医療費4兆円削減NO いのち・くらし最優先の政治に変えよう

宮本しづえ

字谷地65

負けてたまるか!福島市

- ▶八百板生 政治信念 3本の柱
- 現場主義 3 未来志向

感謝を忘れず現場に足を運び皆様の声にしっかりと耳を傾け 前例に捉われないあたらしい形を想像します。

▶政治活動方針

- 観光資源の再活用による福島駅前の活性化
- ●子供やお年よりが安心安全で暮らせる街づくり
- ●子育でをするお母さんへの支援拡充

八百板生のプロフィール

- ●福島北高等学校入学 第60回選抜高校野球大会(春の甲子園)初出場
- ●東海大学進学 東海大学硬式野球所属
- ●七十七銀行入行(仙台市·本店) 七十七銀行硬式野球部所属時 第28回日本選手権大会 初出場 ●NPO法人ふくしまスポーツ&サポート.com 理事長
- ●八百板 正(元日本社会党 衆・参議院議員 福島市飯野町出身)は大祖父にあたる。



お

福島を『スポーツで稼げるまち』へ。 そして、スポーツを通じて若者が働き、暮らし、誇りを持てる地域へ

- 子どもたちが夢を描ける教育モデルの実現
- 若者が地域で挑戦できる制度づくり
- 高齢者や障がい者が健康で活躍できる環境整備

プロフィール

福島文化幼稚園/清水小/信陵中/福島県立福島高等学校/慶應義塾 大学文学部/株式会社熊谷組入社(海外事業部)/日本代表としてソウル オリンピック銀メダル獲得/西武ライオンズ入団(選手ドラフト2位)/選手引退 西武ライオンズ国際スカウト兼アマチュアスカウトとしてフロントへ/球団本部 ファームディレクター就任/チーム戦略ディレクター就任/群馬ダイヤモンド ペガサス監督/福島にて地域スポーツ振興活動開始



9